

# れんごう中越地協

第2017号2019.10.21  
連合中越地域協議会  
長岡市東蔵王2-2-68  
TEL 0258-24-0515  
FAX 0258-24-8930  
発行人 矢島 良彦  
定価 1部10円  
購読料は会費に含む



## 連合中越地協S Jネット委員会

# ヤングユニオンサークル交流会

青年・女性委員会(S Jネット委員会)の二部で構成されている。開催にあたっては、ヤングユニオンサークル交流会を、9月27日(金)午後6時30分からグラントホテルにて開催した。この交流会は、前半の「ライフプランセミナー」と、後半の「交流

会」の二部で構成されている。開催にあたっては、ヤングユニオンサークル交流会を、9月27日(金)午後6時30分からグラントホテルにて開催した。この交流会は、前半の「ライフプランセミナー」と、後半の「交流

た。若者が年齢を重ねるとができていくと掛かるお金や、それに慌てず対処するための備え等について、講師の実体験を交えたお話ができた。



後半の交流会では、様々な職種で交流会を行った。今年度は、同じテーブルの仲間と知恵を出し合っ景品を狙う「クイズ大会」を行い、仲間同士の交流を深める

ことができた。本交流会は、女性参加者が少ないという昨年度の反省を生かし、女性参加者にやさやかなプレゼンテーションを



たり、テーブルの席配置を工夫したりするなど、女性にとっても参加しやすい会となるよう企画・運営した。構成組織や職種・職業・性別の枠を超え、学び、楽しむことのできる有意義な機会であった。(酒井委員)

「秋」と言えば「食欲の秋」「読書の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」「睡眠の秋」と「〇〇の秋」という言葉をよく聞く季節です。秋は気候が良く何でもしやす季節であり、物事に集中するのに適した季節と言えます▼その中でも「スポーツの秋」という言葉は1964年に東京オリンピックが開催され日本中が盛り上がった年以降と言われています。そこから10月10日を記念日として「体育の日」が制定されました▼秋の気候は、暑すぎず寒すぎず気持ちよく運動ができます。運動は苦手という方もありますが、まずはウォーキングから始めるといいものです。負荷もあまり掛からず、少し早めに歩くことで足腰を鍛

副議長 番場 睦  
える運動に繋がります。まずは体を動かし、その次に三井坊主にならない、自分が見合った運動をやってはいかがでしょうか。すがすがしい気持ちになります▼また、現在ラグビーのワールドカップが開催されています。選手たちの倒されてもまた向って行く姿を見ると、凄まじいトレーニングをしていなければあそこまでの強靱な肉体はできません。見ている方も手に汗握りながら観戦し興奮します。「頑張れ」とテレビを見ながら声援を送ってしまう▼ラグビー日本のスローガン「ONE TEAM」で選手同士が一体となった姿は、どこの国にも負けない気がします。

川に親しむ会が主催する「第23回柿川周辺清掃と歴史探訪の集い」が、10月5日(土)午前9時から南町公園を集合場所として行われ、36人が集った。南代表(ふらん21)開会にあたり「この会も23回を数えるに至った。今年も3コースに分かれて、11時に被災資料館に結集し長岡空襲体験の話を聞く内容としている。また、この集いも四半世紀経過し、S Jネット委員会を除くと老齡化しており、実行委員会形式は今回で終えることとした。今後については連合中越関係で検討する」等の挨拶を述べた。

S Jネット委員会は列島クリーンキャンペーンの一環で参加しており、総合司会は、川井S Jネット委員がつとめた。次に、各コースを案内する郷土史研究会の講師陣が脇屋さん(ぶらん21)から紹介された。今年の講師は、長谷川会長(本丸コース)、菅原副会長(藩校コース)、今井副会長(智慶さまコース)。早速、参加者が3コースに分かれて出発した。本丸コースでは、現在に残る名称の由来、長岡城本丸が現在の長



岡駅にあたる事、東山の発達から現在の大学の専攻設置、長岡花火の三尺玉等の説明などが行われていた。10時30分頃には長岡空襲資料館に到着しはじめ、11時にすべ

資料館3階には、長岡空襲で犠牲となった遺影と住宅消失地図が展示してある。その中で、当時看護師であった山田文さんが、空襲当日の患者の避難や、薬もない中での治療、目に入った痛ましい光景等、戦後の辛い話を語られた。終盤では「今は好きなものを食べ、旅行にも行け、好きなもの着れる。これが『あたり前』と思わないで」と中学生に言うことがある、「戦争で誰ひとり幸せになつた人はいない」と結ばれた。

のコースが3階に集まった。資料館3階には、長岡空襲で犠牲となった遺影と住宅消失地図が展示してある。その中で、当時看護師であった山田文さんが、空襲当日の患者の避難や、薬もない中での治療、目に入った痛ましい光景等、戦後の辛い話を語られた。終盤では「今は好きなものを食べ、旅行にも行け、好きなもの着れる。これが『あたり前』と思わないで」と中学生に言うことがある、「戦争で誰ひとり幸せになつた人はいない」と結ばれた。

サラリーマン川柳(おかえりの トーンが低い おれの時) (我が家では ママと合流 勝ち組に) (上がるのは サラリーでなく 血糖値) (いつ売った せがまれ買った あの指輪)



サラリーマン川柳 (いい夫婦 孫が帰って 行くまでは) (断捨離で 出して想い出 また仕舞う) (ふとん干し 俺のはいつも 日陰干し) (定年が 延びて縮んだ 我が寿命)

# 忘れるな 拉致 県民集会

全面解決へ県民の力強い声を

令和元年

日時

## 11月16日(土)

14:00~16:30 (開場13:30)

入場無料  
応募多数の場合は抽選

会場

新潟市民芸術文化会館(りゅーとびあ)劇場 (定員800人)  
(新潟市中央区一番堀通町3-2)

参加者

横田めぐみさんご家族  
曾我ひとみさん  
大澤昭一さん  
中村クニさん



横田めぐみさんご家族 横田めぐみさん 横田哲也さん 曾我ひとみさん

講演

伊豆見 元 東京国際大学教授

ミニコンサート

新潟市ジュニア合唱団

拉致報道写真展

申込方法 はがき等に郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・参加人数を明記  
〒950-8570 新潟市 拉致問題調整室  
県国際課拉致問題調整室  
問合せ先 TEL 025-280-5876  
申込期限: 11月5日(火) 必着

【主催】新潟日報社・新潟県・新潟市  
【協力】BSN新潟放送・N・S・T・TBSテレビ新潟・UX新潟テレビ21・エフエムラジオ新潟・新潟県民エフエム放送  
【後援】政府拉致問題対策本部・法務省・新潟県議会拉致推進・長岡市・柏崎市・佐渡市・敦賀会新潟  
毎日新聞新潟支局・読売新聞新潟支局・産経新聞新潟支局・朝日新聞新潟支局・共同通信社新潟支局  
時事通信社新潟支局・日本経済新聞社新潟支局・日刊工業新聞新潟支局・NHK新潟放送局

新潟県 新潟県 拉致問題 検索

## 働く女性 異業種交流会



職場のリーダーとして活躍していきたいけれど、何からすればいいのか…  
自分らしく生き生きと働きたいけれど、周りに頼れる人がいない…  
そんなとき、同じ意識を持つ様々な人と会話してみると、迷っている「一歩」を踏み出せるかもしれません！  
様々な業界で活躍する女性グループの活動紹介などを交えた異業種交流会を開催します。  
参加者同士が楽しく交流できるプログラムもあり、様々な業種の方とのネットワークが広がります。

プログラム

日時: 令和元年11月18日(月) 14:00~16:30  
会場: アトリウム長岡(長岡市弓町1-5-1)

1 講演(プレゼンテーション)

「『女性活躍』の本当の意味とは？」

~つながら、つなげる、ゆるやかな連携のすすめ~

講師 NPO法人ワーキングウイメンズアソシエーション(WWA)

理事長 丸山 結香 氏 (プロフィールは裏面)



2 先進女性グループの取組紹介とパネルディスカッション

コーディネーター NPO法人ワーキングウイメンズアソシエーション(WWA) 副理事長  
長岡タクシー(株)代表取締役 恩田 真弓 氏

取組紹介 ・にいがた土木女子会議

・職場を元気にする女性の会 ((一社)新潟県電子機械工業会)

・にいがた女性農業委員の会

3 意見交換会(井戸端会議)

講師やパネリストも交え、ざっくばらんな意見交換会を行います。  
様々な業種のみなさんと出会うことのできる機会です。

主催: 新潟県 共催: NPO法人ワーキングウイメンズアソシエーション(WWA)

## 新潟県労働委員会委員による 労働トラブル 休日相談会



労使関係に豊富な知識と経験がある委員3名が相談に乗ります。  
労働委員会で労使トラブルを解決しませんか？

**新潟会場** 10月6日(日) 13:30~16:00  
新潟県庁16階 労働委員会(新潟市中央区新光町4-1)

**長岡会場** 10月26日(土) 13:30~16:00  
長岡市中央公民館(長岡市幸町2-1-1)

**内容** 解雇、賃金未払い、退職金、パワハラなどの労使間トラブル(採用に関するものは除きます。) 1人当たり約30分

**相談時間** 労使関係に豊富な知識と経験がある、公益委員(弁護士等)・労働者委員(労働組合役員等)・使用者委員(会社役員等)

**相談員** 各会場ともに3日前の17時までに電話で予約をお願いします。

お申込み・お問合せ  
新潟県労働委員会事務局(県庁16階)  
☎ 025-280-5544 (土・日・祝日は除きます。)  
新潟県 詳しくはWebで! 新潟県労働委員会 検索

### ★相談会の相談事例

- 労働者個人から・・・
  - 使用者から退職強要を受けている。退職しなければならぬのか。
  - 会社に退職金を請求したところ、支払えないと言われた。
  - パートタイムで働いているが、事前に何の説明もなく時給を下げられた。
  - 上司から些細なことで罵倒されるなどのパワハラを受けている。
- 使用者から・・・
  - 従業員と労働条件の変更について話し合っているが、円満に進まない。
  - 社外の労働組合から団体交渉の申し入れを受けた。交渉しなければならぬか。
- 労働組合から・・・
  - 会社から賃下げを内容とした給与体系の変更を提案されている。
  - 会社と一時金について交渉していたが、一方的に打ち切られた。

### ★個別労働関係紛争あつせん

- 労働者個人と事業主の間に発生した紛争について、労働委員会のあつせん員3名(公益委員1名、労働者委員1名、使用者委員1名)が、労使双方からお話を聞いて、公平・中立な立場で、紛争解決のお手伝いをする制度です。
  - 労働者・事業主いずれからも申請できます。
  - 費用は無料、秘密は固く守られます。
- あつせんの流れ
  - 申請 労働委員会に直接申請、又は県の労働相談所を通じて申請。
  - 事務局調査 事務局職員が申請の相手方を訪問・事情聴取。あつせん参加を促します。  
※申請の相手方があつせんに応じない場合、あつせんは打ち切りとなります。
  - あつせん活動 あつせん員が双方の主張をお聴きして、双方の歩み寄りによる解決に向けて働きかけます。
  - 解決 双方の歩み寄りにより合意した場合は確認書を作成し、紛争解決。  
※双方の主張の隔たりが大きく解決の見込みがない場合は、あつせんは打ち切りとなります。

労働委員会とは  
◎ 弁護士や大学教授などの公益委員、労働組合役員などの労働者委員及び会社役員などの使用者委員の各3名からなり、労働者や労働組合と使用者の間のトラブルを解決するための行政機関です。  
新潟県労働委員会事務局(新潟県庁16階)  
〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1  
☎ 025-280-5544 又は ☎ 025-280-5546

県の労働相談所では、労働紛争全般について、無料で相談に応じています。  
新潟労働相談所(新潟地域振興局内) ☎ 0250-23-6110  
長岡労働相談所(長岡地域振興局内) ☎ 0258-37-6110  
上越労働相談所(上越地域振興局内) ☎ 025-526-6110